

- 改定アクションプラン(素案)にご意見を……………4面
- 西武新宿線の連続立体交差化計画が都市計画決定しました……………5面
- 「ねりま映画サロン」第3弾を動画で配信……………8面



11月26日に第四回区議会定例会で前川区長が所信を表明 地域や現場の声を聴きながら、 将来につながる施策を進めます

はじめに

新型コロナウイルス感染症について申し上げます。区内の感染者は昨日までに1万7079人にのぼり、102人の方がお亡くなりになっています。改めて、深く哀悼の意を表し、現在も療養されている皆様の一日も早い回復を祈念申し上げます。

国内では、第5波のピーク時である8月中旬に、1日当たり感染者が、全国で2万5975人、都内では5,908人にのぼり、東京の医療提供体制は深刻な機能不全に陥りましたが、同月下旬に減少に転じ、政府は、東京都のほか全国18道府県の緊急事態宣言を、9月末に解除しました。その後、都内の直近1週間の1日平均新規感染者は、今月25日現在15.3人にまで激減し、医療提供体制は、通常医療との両立が安定的に可能な状況になっています。これは、ワクチン接種が短期間に進展したことに加え、公衆衛生に対する国民の高い意識の賜物であると思います。

しかし、問題はこれからです。海外では、ワクチン接種の進行により、いったん減少傾向となったものの、オーストラリアが22日から全土でロックダウンに踏み切るなど、ヨーロッパを中心に再拡大に転じています。パンデミックとの闘いに楽観論や精神論は禁物であり、何処に落とし穴があるか人類は未だ知らないのです。

引き続き、区民の皆様には、マスクの着用、手洗いや消毒、密閉・密集・密接の回避など、基本的な感染防止対策の徹底をお願いします。

特別区の公衆衛生行政は、パンデミックを想定した制度設計になっていません。医療政策は都が担い、公衆衛生は区が担うという役割分担は、平時のものであります。今回のような事態にあっては、医療と公衆衛生に関する広域的調整が不可欠です。

入院調整やPCR検査などについて、都が強い権限を持って調整を行うことが必要であり、都区の役割分担のあり方を根本から見直す好機であることを、過日、知事に直接、問題提起しました。

新型コロナウイルス感染症対策

今月、国は、医療提供体制の強化、ワクチン接種の促進、治療薬の確保など次の感染拡大に向けた安心確保のための取組みを決定したのに続き、コロナ克服・新時代開拓のための経済対策、感染拡大の防止と日常生活や社会経済活動の継続に向けた新たな基本的対処方針を決定しました。

●補正予算案の編成

区は、新型コロナウイルス感染症に適時・的確に対応するため、昨年度は6度、今年度は3度の補正予算を編成し、感染拡大の防止と医療提供体制の充実、困窮する区民・事業者の支援、社会インフラの維持など、緊急に取り組むべき対策を実施してきました。

現在、ワクチンの3回目接種の実施などを柱に、今年度4回目となる補正予算案の編成作業を行っており、近くご提案する予定です。

●感染拡大の防止と医療提供体制の充実

①保健所の体制

保健所の業務について、感染の再拡大に備えるため、国の通知に基づき、1日当たり新規感染者数を基準に、4段階のフェーズを設定しました。段階に応じて人員増を行い、最終段階では、125人体制へと進めます。また、ICTを活用して、自宅療養者の健康状態を把握します。

②自宅療養者対応「三つの柱」

自宅療養者への医療提供体制を更に強化する「三つの柱」の取組みを、練馬区医師会や練馬区薬剤師会、区内訪問看護事業所、東京都などと連携

して、9月に開始しました。

第一に、自宅療養者について、かかりつけ医や薬剤師による健康観察を行います。第二に、症状が悪化した際の、往診医、訪問看護師、訪問薬剤師による連携体制を整えています。この区独自の2つの取組みは、厚生労働省により全国の自治体に紹介されました。

第三に、光が丘第七小学校跡施設に設置した「練馬区酸素・医療提供ステーション」では、抗体カクテル療法も実施出来るようにしています。

③ワクチン接種

諸外国と比べ、日本がこれほど短期間に驚異的なスピードでワクチン接種を進める事が出来たのは、「練馬区モデル」の果たした役割が大きいと考えています。国と綿密に協議して構築したモデルであり、今では全国自治体の標準となっています。国からも感謝され、誇りに思っています。

区では、主軸となる診療所での接種を6月1日から開始し、既に対象となる区民の8割以上が2回目の接種を終えています。妊婦の方や受験を控えた中学生の優先接種、移動が困難な方のタクシーによる送迎、在宅療養者などへの訪問接種、未接種者への接種勧奨など、区独自のきめ細かな対応を行ってきました。

現在、3回目接種の準備を進めています。2回目から8カ月以上経過した18歳以上の方を対象とします。22日に接種券送付を開始し、昨日から予約を受け付けています。現役世代や若年層が接種しやすくなるよう、集団接種会場を12カ所から16カ所に拡大します。交通利便性の高い会場を追加するとともに、土日・夜間等のニーズにも対応出来るよう、開設日や時間帯を工夫するなど、「練馬

2面へ続く

区モデル]を更に進化させて実施します。

なお、5歳から11歳の小児への接種についても、円滑に実施出来るよう準備を進めます。

④経口治療薬への期待

濃厚接触者等の予防薬として、抗体カクテル療法に用いる薬剤の使用が特例承認されたのに続き、現在、経口治療薬の治験が実施されています。自宅での服用で、重症化リスクを下げるものであり、一日も早い承認を期待しています。

●困窮する区民・事業者の支援

困窮する区民を対象とする緊急小口資金など貸付の申請期限等の延長、住居確保給付金、生活困窮者自立支援金、住民税非課税世帯に対する「プッシュ型」給付金の支給等については、制度の詳細が決定され次第、速やかに実施出来るよう、準備を進めていきます。

0歳から高校3年生までの子どもへの5万円の給付に速やかに着手し、残る5万円相当のクーポンは、国の事業スキーム決定を待って配付します(3面参照)。

介護、保育、幼児教育など現場で働く方々の収入の引き上げについては、今後示される実施方法等に基づいて対応します。

また、区が独自に取り組んできた、事業者に対する特別貸付及び借換え特別貸付制度については、既に国に先立って今年度末までの延長を決定しており、引き続き、事業継続の下支えとなる資金繰りを支援していきます。

教育振興基本計画の改定

本年3月に改定した練馬区教育・子育て大綱に合わせて、教育振興基本計画を見直します。大綱の教育目標である「夢や目標を持ち、困難を乗り越える力を備えた子どもたちの育成」の実現に向けて、教育の質の向上、家庭や地域と連携した教育の推進、支援が必要な子どもたちへの取り組みの充実を今後5年間の目標とします。

来月素案を公表し、区議会並びに区民の皆様のご意見を頂いたうえで、年度内に成案とします。

映像∞文化のまち構想、練馬区立美術館再整備基本構想の策定

昨年2月に素案を公表した「映像∞文化のまち構想」をこのたび策定しました。令和5年前半にオープンする予定のハリポッター・スタジオツアー施設を、区の新たな映像文化の拠点と位置付けるとともに、オープンイベントの開催、子どもの頃から映像文化を体験する機会の充実など、大学や企業と連携した取り組みを新たに盛り込んでいます。今後、構想に基づき、映画、アニメ、漫画など、区の映像文化資源を活かし、ソフト・ハードが一体となった夢のあるまちづくりを進めていきます。

練馬区立美術館は、昭和60年に開館し、優れた企画展等により好評を博してきましたが、7,000点を超えた収蔵作品の活用や大規模企画展の開催にはスペースが不足しています。

練馬独自の新しい美術館を創造するため、美術館再整備基本構想策定検討委員会からの提言をもとに、「まちと一体となった美術館」「本物のアートに出会える美術館」「併設の図書館と融合する美術館」の3つをコンセプトとする基本構想を策定します。

敷地を、サンライフ練馬の所在地に拡張して全面改築し、美術の森緑地と商店街・駅へと続く動線を一体化して、美術館を核とした街並みを実現します。来月素案を公表し、区議会並びに区民の皆様のご意見を頂いたうえで、年度内に成案とします。

改定アクションプラン、公共施設等総合管理計画(実施計画)の策定

区はこれまで「第2次みどりの風吹くまちビジョン」に基づき、区独自の幼保一元化施設「練馬こども園」、保育所待機児童ゼロ作戦、都区合同の児童虐待対応拠点、街かどケアカフェ、防災まちづくり推進地区、世界都市農業サミット、練馬薪能など、様々な「練馬区モデル」を構築し、実現してきました。

新型コロナウイルス感染症の影響により、経済・財政状況など、区政を取り巻く環境は大きく変化し、区民生活も大きな影響を受けています。

第2次ビジョンに定める基本理念や区を目指す姿は、コロナ禍においても大きく変わるものではありませんが、社会情勢の変化を踏まえた見直しが必要です。引き続き、区民生活を支える上で必要な施策を充実するとともに、この間に生じた新たな課題に対応するため、4年度から5年度の2カ年の取り組みを定める「改定アクションプラン(素案)」を取りまとめました(4面参照)。6つの施策の柱に沿って、特徴的な取り組みを申し上げます。

●子どもたちの笑顔輝くまち

区はこれまで、待機児童ゼロ作戦を展開するとともに、「練馬こども園」を創設するなど、全国トップレベルの保育所定員増を実現し、本年4月に待機児童ゼロを達成しました。引き続き、保育定員の拡大に努め、待機児童ゼロを継続していきます。また、マイナポータルを活用して、スマートフォンやパソコンから入園申込が出来るようにします。希望する子育て支援サービスを簡単に探し、申し込むことが出来る「(仮称)ねりま子育て支援アプリ」の開発に取り組みます。

昨年7月、都内で初めて、練馬区と東京都が合同で設置した虐待対応拠点は、着実に成果を上げています。今後、都区連携による児童相談体制の更なる強化を目指します。

教育分野では、中学1年生を対象に、実践的な英語を体験する夏季イングリッシュキャンプを開始するとともに、小学校高学年には技能検定を導入して、英語力を高めます。

●高齢者が住みなれた地域で暮らせるまち

団塊世代の全てが後期高齢者となる令和7年に向けて、介護が必要になっても住みなれた地域で安心して暮らせるよう、医療・介護・予防・住まい・生活支援が一体的、継続的に提供される地域包括ケアシステムを確立しなければなりません。

これまで区は、介護保険施設等の整備、在宅サービスの充実に積極的に取り組み、特別養護老人ホーム、都市型軽費老人ホーム、看護小規模多機能型居宅介護の施設数は、既に都内最多です。在宅での生活が困難な方が、希望する時期に入所出来るよう、引き続き、特別養護老人ホームの増設・増床に取り組むほか、都市型軽費老人ホームなどの整備を進めます。

交流、相談、介護予防の拠点となる街かどケアカフェを、地域サロンとの協働や敬老館の機能転換などにより、7カ所増設します。

地域包括支援センターは、より身近で利用しやすくなるよう、区立施設等への増設や移転を進めます。

●安心を支える福祉と医療のまち

障害者の高齢化・重度化、家族の高齢化が進むなか、障害特性やライフステージに応じたサービスの重要性が増しています。光が丘病院や区内特別養護老人ホームの空床を活用して、ショートステイを開始します。障害者一人ひとりの自立した地域生活を実現するため、「(仮称)練馬区障害者の

意思疎通に関する条例」を制定し、「ICTを活用した遠隔手話通訳設置事業」「コミュニケーション理解促進事業」などを順次実施します。

新型コロナウイルス感染症が、生活・就労・子育てに与えた影響など、ひとり親家庭の状況についてニーズ調査を実施し、自立に向けた支援策を充実します。ヤングケアラーを支援するため、福祉、子育て、教育など各部門が連携した取り組みを行います。

コロナ対策の継続と感染症発生時の連携体制を強化するため、「新型インフルエンザ等医療対策連絡会」を、「(仮称)練馬区感染症ネットワーク会議」に改組します。区、区内病院、医師会、歯科医師会、薬剤師会に、新たに福祉施設、教育施設等を加え、連携して情報共有や相互支援のあり方を検討していきます。

順天堂練馬病院において、新興感染症等拡大時の医療体制や三次救急レベルの医療機能の整備、災害時の応急処置等の対応スペースなどの確保を促進します。

●安全・快適・みどりあふれるまち

地域の災害リスクに応じた攻めの防災を進めます。木造住宅の密集する地域では、密集住宅市街地整備促進事業に加え、区独自に指定した「防災まちづくり推進地区」で、道路の拡幅、建築物の不燃化などを推進します。一般緊急輸送道路の沿道建築物の耐震化を促進し、避難や救助、救援活動のルート確保を進めます。

石神井川流域の、特に水害リスクの高い地域にある特別養護老人ホームなど要配慮者利用施設については、避難確保計画の作成や訓練の支援に取り組みます。地域の皆様と協働で、引き続き「地域別防災マップ」を作成し、これを活用した訓練を実施します。

西武新宿線の連続立体交差化は、本日、都市計画が決定告示されました(5面参照)。一日も早い事業着手を目指し、東京都や鉄道事業者、沿線区市と連携して取り組んでいきます。大江戸線延伸の早期事業化に向けて、駅・トンネルの構造、車両の留置施設などについて、東京都との協議を加速します。石神井公園駅周辺では、引き続き、駅南口西地区の市街地再開発事業が円滑に進むよう、準備組合の取り組みを支援します。

練馬のみどりを未来へつなぐため、みどりの拠点の整備や区民の皆様との協働による保全に取り組みます。稲荷山公園、大泉井頭公園の整備に向けた検討を進め、石神井松の風文化公園の拡張に着手します。練馬城址公園については、区の求める機能を備えた公園の実現に向け、引き続き東京都や関係者と調整していきます。

2050年までの脱炭素社会の実現に向け、新たな環境基本計画を策定します。再生可能エネルギーの導入促進、先進技術の活用、更なるごみの減量・資源化など、区民・事業者と協働して、総合的な環境施策を展開していきます。

●いきいきと心豊かに暮らせるまち

事業活動のデジタル化が急速に進んでいます。区内事業者を支援するため、練馬ビジネスサポートセンターでの専門相談、融資制度の新設などを行います。練馬区商店街連合会と連携して、「(仮称)スマート商店街プロジェクト」を展開するとともに、複数の空き店舗を活かした商店街の賑わいをサポートします。

「(仮称)全国都市農業フェスティバル」の5年度開催に向けて、準備を進めます。都市農業に先進的に取り組む国内都市から、農業者や行政関係者を招聘し、都市農業の魅力の発信、共有・共感に繋がるイベントを企画します。

農の風景育成地区に指定されている高松地区及び南大泉地区で、地域住民による農地保全活

動を引き続き支援します。高松地区では、「(仮称)農の風景公園」を開設する予定です。

●区民とともに区政を進める

区民協働による住民自治の創造を目指し、地域活動の活性化に取り組みます。町会・自治会の加入案内や広報活動にSNS等を活用出来るよう、実践事例集を作成するとともに、専門アドバイザーを派遣します。

また、1カ所で開催していた「練馬つながるフェスタ」を区内6地域に拡大し、団体同士の交流を進めます。

次に、窓口改革についてです。感染拡大防止と利便性向上のため、住民票や印鑑証明書などの発行手数料や、乳幼児一時預かり事業利用料の支払いに、キャッシュレス決済を導入します。お悔やみにする専用の窓口を設置し、多岐にわたる手続きの申請書などを一括してお渡しするとともに、関係機関をご案内し、ご遺族を支援します。

次に、DXデジタル・トランスフォーメーションの推進についてです。限られた財源、職員で、多様化する区民ニーズに応え、必要な行政サービスを確保するために、制度やサービス、業務、組織のあり方等をデジタル化に合わせて変革していくDXが求められています。

デジタル化による業務改革を推進します。紙や対面を前提とした業務のあり方の見直しを行い、区民の視点に立って、サービスの利便性や質の向上に取り組みます。区のDX推進方針を策定するとともに、日々進歩するデジタル技術を存分に活用出来る人材の確保、職員の育成に取り組めます。

次に、練馬区公共施設等総合管理計画について申し上げます。

コロナ禍の緊急対策として延期した事業等も含め、区民の安全性の確保、将来にわたる財政の持続可能性の確保等の観点から、改めて優先順位を精査し、4年度、5年度に取り組む改修・改築や委託・民営化の内容を整理しました(5面参照)。

改定アクションプランと合わせて、来月素案を公表し、区議会並びに区民の皆様のご意見を頂いたうえで、年度内に成案とします。

おわりに

バブル崩壊以来30年の永きにわたり、経済が低迷しています。そこをコロナ禍が直撃しました。GDP成長率は今年に入り徐々に回復が進むものの、IMFの世界経済見通しでは、世界平均の5%を下回る、2.4%の増しか見込まれていません。年金、医療、介護など社会保障費の増加が不可避であるにもかかわらず、今年度末の債務残高の対GDP比は250%を超える見通しです。

私は終戦直後の生まれで、戦後の貧しい時代、目くるめくような高度成長期、バブルの崩壊とデジタル化の決定的な立ち遅れによる経済の低迷、そしてコロナ禍へと様々な局面を経験してきました。日本経済の停滞をもたらした根本の原因は、少子高齢化に伴う生産年齢人口の減少ですが、それだけではないと考えます。国際社会で日本が占めるべき位置、経済成長の見通しと具体的な戦略、方法論について、今まさに根本的な議論が必要であると思います。

こうした状況においても、私たち基礎的自治体に求められているのは、コロナ対策はもちろんのこと、地域や現場の声を聴きながら、将来につながる施策を重点的・機動的に実施していくことです。

こうした私の区政に臨む姿勢が変わることはありません。引き続き、区民の皆様、区議会の皆様と手を携えて、全力で取り組んでいきます。

子育て世帯への臨時特別給付金 ～先行して現金5万円を給付します

国は、18歳以下のお子さんがある対象世帯の方に、お子さん1人当たり5万円の現金と5万円相当のクーポンを給付する方針を示しました。

今回、先行して給付する現金5万円の申請方法などについてご案内します。



国が示した内容(12月6日現在)

- 対象は18歳以下のお子さんがある世帯(所得制限あり)
 - 給付額は現金5万円(年内から順次)+クーポン5万円相当(来年春予定※)
- ※国の方針が決まり次第、お知らせします。

対象・申請方法など

A

令和3年9月分の児童手当を受給している世帯(公務員を除く)

申請不要

- ▶案内送付時期:12月中旬
 - ▶給付時期:12月下旬以降
 - ▶給付方法:10月に児童手当を受給した口座などに振り込み
- ※給付を希望しない場合は、届出書を提出してください。

B

前年所得が所得制限額未満で次の①②のいずれかに当てはまる世帯

要申請

- ①平成15年4月2日～18年4月1日までに生まれたお子さんがいる(令和3年9月30日時点)
- ②令和3年9月1日～4年3月31日までに生まれたお子さんがいる

②の方と公務員の申請方法や給付時期などは、1月中旬以降に区報や区ホームページでお知らせします。

〈所得制限額〉

扶養親族などの数	所得制限額(※)	給与収入額の目安
0人	630万円	833万3000円
1人	668万円	875万6000円
2人	706万円	917万8000円
3人	744万円	960万円
4人	782万円	1002万円
5人	820万円	1040万円
1人増ごとの加算額	38万円	

※世帯のうち所得の高い方の金額です。
※社会保険料控除分(一律8万円)を含む金額です。

問合せ

- 制度について…内閣府コールセンター☎0120-526-145(毎日午前9時～午後8時。年末年始を除く)
- 5万円の先行給付について…練馬区子育て世帯臨時特別給付金コールセンター☎5984-1191



ビクター幼稚園を練馬こども園に認定 ～4月からの利用者を募集します



「練馬こども園」は長時間の預かり保育などを行う私立幼稚園です。区が全国に先駆けて、独自に認定しています。お子さんの教育や保育について選択の幅が広がり、共働き家庭からも利用されています。

先月、新たに「ビクター幼稚園」を練馬こども園に認定しました。申し込み方法など詳しくは、ビクター幼稚園にお問い合わせください。



幼稚園名(所在地)	電話番号	対象	預かり保育時間	定員
ビクター幼稚園(桜台5-11-5)	3991-8090	3～5歳	8:00～17:30	10名

問合せ こども施策担当係 ☎5984-1522



第2次みどりの風吹くまちビジョン



改定アクションプラン(素案)にご意見を

平成31年に策定した「第2次みどりの風吹くまちビジョン」に基づき、さまざまな「練馬区モデル」を構築し、実現してきました。引き続き区民生活を支える上で必要な施策を充実させるとともに、社会情勢の変化により生じた新たな課題に対応するため、令和4・5年度の取り組みを定め

る「改定アクションプラン」の素案をまとめました。区民の皆さまからご意見を伺い、今年度中に策定する予定です。

※ご意見の送付先やオープンハウスについては5面参照。

主な取り組みを紹介

柱1 子どもたちの笑顔輝くまち

- 保育所整備や練馬こども園を拡大。マイナポータルを活用したオンライン入園申請を開始
- 希望する子育て支援サービスを簡単に「知る・探す・申し込む」ことができる「(仮称)ねりま子育て支援アプリ」を導入
- 子ども家庭支援センター分室の増設や都区連携による児童相談体制のさらなる強化
- 「ねりっこクラブ」をさらに15カ所拡大
- 中学1年生を対象とした夏季イングリッシュキャンプの開始。小学校高学年に英語4技能検定を導入

柱2 高齢者が住みなれた地域で暮らせるまち

- 地域包括支援センターの区立施設などへの増設・移転
- 認知症高齢者や見守りに関する支援の充実
- 特別養護老人ホームや都市型軽費老人ホームをさらに整備
- 一人ひとりの状態に応じた支援を行う「高齢者みんな健康プロジェクト」を充実
- 「街かどケアカフェ」を、敬老館の機能転換などにより増設
- はつらつセンターや敬老館で、高齢者スマホ教室やオンラインによる健康教室を実施

柱3 安心を支える福祉と医療のまち

- 練馬光が丘病院や特別養護老人ホームの空床を活用した障害者のショートステイを開始
- (仮称)障害者意思疎通条例を制定。ICTを活用した遠隔手話通訳や情報支援機器の利用支援などの取り組みを開始
- ひとり親家庭の状況についてニーズ調査を実施し、自立に向けた支援策を充実
- 医療機関や福祉施設などと練馬区感染症ネットワークを構築
- 順天堂大学練馬病院に三次救急レベルの医療機能の整備を促進
- 検診受診日を指定できるインターネット予約システムの導入

柱4 安全・快適、みどりあふれるまち

- 密集住宅市街地整備促進事業、区独自の「防災まちづくり推進地区」での事業、耐震化促進事業などの推進
- 水害リスクの特に高い地域にある要配慮者利用施設で、避難確保計画の作成や訓練を支援。「地域別防災マップ」を作成し、訓練を実施
- 西武新宿線連続立体交差事業に着手、大江戸線延伸の早期実現
- 石神井公園駅南口西地区市街地再開発事業の促進
- 稲荷山公園や大泉井頭公園の整備に向けた検討を推進
- 脱炭素社会の実現に向け、新たに総合的な計画を策定

柱5 いきいきと心豊かに暮らせるまち

- 事業活動のデジタル化に向け、専門相談の実施や融資制度を新設
- 商店街のキャッシュレス化の促進やSNSなどを活用した魅力発信
- 世界都市農業サミットへの国内参加都市と連携し「(仮称)全国都市農業フェスティバル」を開催
- 農の風景育成地区の高松地区で「(仮称)農の風景公園」を開設
- 美術館の全面リニューアルに着手
- 映像∞文化のまち構想に基づき映像文化事業を実施
- 石神井松の風文化公園の拡張。フットサルコートなどスポーツ施設を整備

柱6 区民とともに区政を進める

- 町会・自治会活動でSNSなどの活用ができるように、実践事例集を作成し専門アドバイザーを派遣
- 区内6地域で「練馬つながるフェスタ」を開催
- 証明書の発行手数料などの支払いにキャッシュレス決済を導入
- 行政手続きのオンライン化を推進
- お悔やみに関する手続きの専用案内窓口を設置
- DX(デジタル・トランスフォーメーション<※>)の推進による区民サービスの向上や業務改革 ※デジタル技術の浸透が人々の生活をあらゆる面でより良い方向に変化させること。

休日急患診療所
※予約不要。健康保険証が必要です。

小児科 ①練馬区夜間救急こどもクリニック(区役所東庁舎2階) ☎3994-2238
内科・小児科 ②練馬休日急患診療所(区役所東庁舎2階) ☎3994-2238
③石神井休日急患診療所(石神井庁舎地下1階) ☎3996-3404
歯科 ④練馬歯科休日急患診療所(区役所東庁舎3階) ☎3993-9956

▶受付時間:①~③土曜18:00~21:30、日曜・祝休日10:00~11:30・13:00~16:30・18:00~21:30 ※①は平日20:00~22:30も対応しています。④日曜・祝休日10:00~11:30・13:00~16:30

区の計画(素案)にご意見を

区の計画の素案がまとまりましたので、あらましを紹介します。区民の皆さまからご意見を伺い、今年度中に策定する予定です。

公共施設等総合管理計画(実施計画)

区立施設の配置の最適化、改修・改築、委託・民営化などに関する計画です。平成29年に策定した「公共施設等総合管理計画」に基づき、令和4・5年度の具体的な取り組みを示しています。

【主な内容】

- 施設配置の最適化を推進するため、機能転換、統合・再編、複合化に取り組みます。
- 老朽化した施設の改修・改築を計画的に進めます。
- 区民サービスの向上を図るため、委託・民営化を計画的に進めます。

練馬区立美術館再整備基本構想

美術館の再整備に向けて、基本的な考え方や方向性をまとめた基本構想です。リニューアルコンセプトや施設計画などで構成されています。

教育振興基本計画

教育振興のための施策に関する基本的な計画です。今回、令和3年3月に改定した「練馬区教育・子育て大綱」を踏まえて計画体系を見直すとともに、教育施策を巡る状況の変化を受け、計画を改定します。

第3次練馬区自転車利用総合計画

自転車に関する総合的な施策を推進するための計画です。自転車利用における目指すべき将来像を「まもる(安全・安心)」「はしる(通行環境)」「とめる(駐車環境)」「いかす(活用推進)」の4つの施策の柱で示しています。

ご意見をお寄せください

素案の全文は、区民事務所(練馬を除く)や図書館(南大泉図書館分室を除く)、区民情報ひろば(区役所西庁舎10階)、各担当部署、区ホームページでご覧になれます。ご意見は、区民意見反映制度により募集します。①意見②住所③氏名④電話番号を、1月17日(必着)までに持参または郵送、ファクス、区ホームページ「電子申請」でお寄せください。 ※ご意見は、匿名で公表する場合があります。

計画(素案)の名称	問合せ・ご意見の送付先
<ul style="list-style-type: none"> 改定アクションプラン 公共施設等総合管理計画(実施計画) 	〒176-8501区役所内企画課(本庁舎6階) ☎5984-2448 FAX 3993-1195
<ul style="list-style-type: none"> 練馬区立美術館再整備基本構想 	〒176-8501区役所内文化・生涯学習課文化施設整備担当係(本庁舎8階) ☎5984-4723 FAX 5984-1228
<ul style="list-style-type: none"> 教育振興基本計画 	〒176-8501区役所内教育施策課教育施策担当係(本庁舎11階) ☎5984-1034 FAX 5984-1221
<ul style="list-style-type: none"> 第3次練馬区自転車利用総合計画 	〒176-8501区役所内交通安全課自転車対策係(本庁舎13階) ☎5984-1993 FAX 5984-1237

オープンハウスを開催

改定アクションプラン・公共施設等総合管理計画

素案についてパネルを使って説明し、質問などにお答えします。
▶申込:当日会場へ ※パネルの内容は、12月19日(日)からYouTube(ユーチューブ)の練馬区公式チャンネルでもご覧になれます。

日時	場所
12/19(日)14:30~16:30	早宮地域集会所
12/20(月)18:00~20:00	ココネリ3階
12/22(水)18:00~20:00	石神井庁舎5階
12/26(日)14:30~16:30	勤労福祉会館
1/8(土)10:00~12:00	光が丘区民センター2階
1/11(火)18:00~20:00	関区民センター

※新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、入場制限を行う場合があります。

西武新宿線の連続立体交差化計画が都市計画決定しました

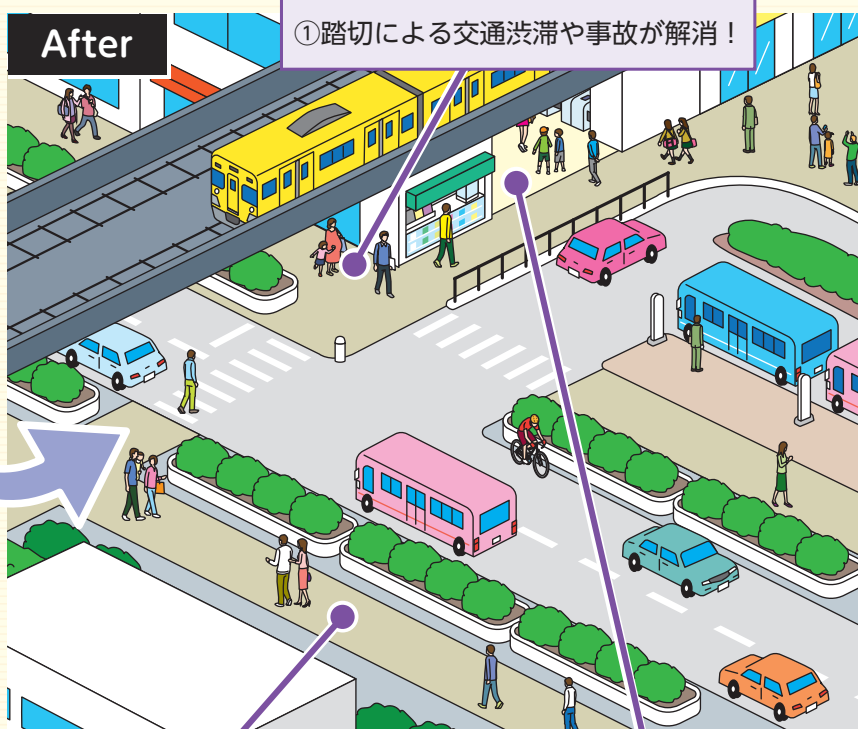
連続立体交差事業とは

鉄道を一定区間連続して立体化し、多くの踏切を同時になくす事業です。

西武新宿線(井荻駅~西武柳沢駅間)の連続立体交差化計画や武蔵関駅前広場計画などが、11月26日に都市計画決定しました。区は事業化に向けて取り組むとともに、各駅周辺でまちづくりを推進します。



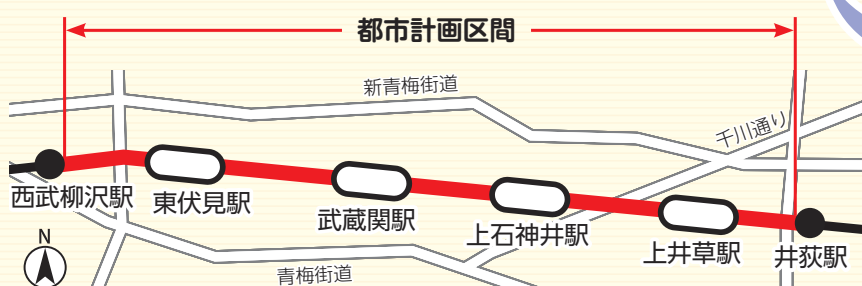
連続立体交差事業の効果



①踏切による交通渋滞や事故が解消!

③鉄道と併せて都市計画道路を整備することで、安全性・利便性が向上!

②駅周辺を人や車が往来しやすく整備することで、にぎわいのある空間を創出!



※19カ所の踏切がなくなります。

「オープンハウスを開催」

西武新宿線沿線のまちづくり(上石神井・武蔵関・上井草)などについてパネルを使って説明し、質問などにお答えします。▶申込:当日会場へ

日時	場所
12/17(金)17:00~20:00	上石神井南地域集会所
12/18(土)11:00~16:00	関区民センター

※新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、入場制限を行う場合があります。

問合せ	連絡先
連続立体交差化などについて…交通企画課	☎5984-1274
まちづくり事業・オープンハウスの開催について…新宿線・外環沿線まちづくり課	☎5984-1278

お知らせ

臨時災害FM局の試験放送

大規模災害時に被災者支援や生活関連の情報を発信する「臨時災害FM局」の試験放送を行います。試験放送は出力に制限があるため、区内でも聞き取りにくい場合があります。▶日時:12月16日(木)正午～午後3時▶周波数:76.1MHz▶問合せ:広聴広報課庶務係 ☎5984-2694

弁護士による無料相談会

▶対象:借金や税金・家賃の滞納、労働問題などで経済的に困りの方▶日時:1月13日(木)、2月2日(水)午後1時～4時30分の間の1時間以内▶場所:生活サポートセンター(区役所西庁舎3階)▶申込:電話で同所 ☎3993-9963

福祉・障害のある方

手話通訳者登録試験

聴覚に障害のある方へ派遣している手話通訳者の登録試験を行います。▶対象:区内在住・在勤(在学)

の20歳以上の方で、次のA～Cのいずれかに当てはまる方 A区の手話講習会(手話通訳者養成クラス)または同等の講習会を修了した(いずれも来年3月修了予定者を含む)B前記Aに相当する手話通訳技術があるC手話通訳士の有資格者または東京手話通訳等派遣センター登録手話通訳者▶日時:2月6日(日)午前9時30分～午後3時▶場所:区役所本庁舎19階▶試験内容:筆記、手話読み取り、手話表現、手話による面接 ※Cは面接のみ実施。▶申込:ハガキで①試験名と受験資格(A～Cの別。Aは講習会名と修了(予定)年度も)②住所③氏名④年齢⑤電話番号⑥手話の学習年数を、1月5日(必着)までに〒176-8501区役所内障害調整係 ☎5984-1456 FAX 5984-1215

事業者向け

練馬ビジネスチャンス交流会 ～農業者と取引をしたい事業者を募集

区内農業者と取引をするきっかけづくりを目的とした交流会です。▶日時:2月28日(月)午後1時～3時▶場所:ココネリ3階▶申込:経済課(区役所本庁舎9階)などにある申込書を、1月17日(月)までに経済課中小企

業振興係 ☎5984-1483 ※区ホームページからも申し込めます。

ボランティア

高齢者向けホームページ「シニアナビねりま」の取材サポーター

おおむね50歳以上の方向けに情報を発信するため、企画から取材、記事の作成をしていただく方を募集します。※交通費程度の謝礼あり。▶対象:区内在住の50歳以上で、次の①②の両方に当てはまる方 ①添付ファイルのある電子メールのやり取りができる②年7回の会議と年6回の取材に参加できる▶期間:4月から1年間▶募集予定数:若干名(選考)▶申込:高齢社会対策課(区役所西庁舎3階)や区ホームページにある募集要項をご覧の上、1月12日(木)までに本人が直接、高齢社会対策課いきがい係 ☎5984-4763

お休みします

〈光が丘区民センター☎5997-7718〉…12月18日(土)【害虫駆除のため】

子ども・教育

新しい医療証を発送します

ひとり親家庭の方などを対象とした医療証の有効期限は、12月31日(金)です。引き続き受給できる方には、新しい医療証を12月20日(月)以降に送付します。受給者または同居親族などの令和2年中の所得が一定額以上の方は、対象になりません。

医療制度は、受給者とその同居親族の特別区民税・都民税(住民税)の課税・非課税の状況によって、医療機関での自己負担額が変わります。医療証に同封の「医療証のてびき」で確認してください。▶問合せ:児童手当係 ☎5984-5824

子育て講習会「子どもを伸ばすほめ方、しかり方～思春期編」

▶対象:小中学生の保護者▶日時:1月29日(土)、2月5日(土)・12日(土)午前10時～正午【3日制】▶場所:学校教育支援センター▶講師:臨床心理士/マーシャル理恵子▶定員:30名(先着順)▶申込:電話または電子メールで①講習会名②氏名③お子さんの学年④電話番号⑤参加人数を、同所 ☎6385-9911 Eメール oubo@city.nerima.tokyo.jp

1月の2歳6カ月児歯科健診

2歳10カ月ごろまで受けられます。担当地域の保健相談所で受けてください。▶持ち物:母子健康手帳▶申込:電話で各保健相談所へ

場所(保健相談所)・申込先	日時	定員(先着順)
豊玉 ☎3992-1188	20(木) 13:00～15:00	32名
北 ☎3931-1347	21(金) 9:00～11:00	24名
光が丘 ☎5997-7722	11(火) 13:00～15:00	24名
石神井 ☎3996-0634	28(金) 9:00～11:00	32名
大泉 ☎3921-0217	21(金) 9:00～11:00	24名
関 ☎3929-5381	17(月) 9:00～11:00	24名

年末年始の資源・ごみ収集はお休みします

年内の収集最終日と来年の開始日は、集積所看板や区民事務所で配布している一覧、区ホームページなどで確認できます。

例年、収集最終日に排出が集中します。早めに出しましょう。 ※年末年始は収集時間が通常より早まる場合があります。各収集日の午前8時(びん・缶・ペットボトルは午前9時)までに出してください。

資源・ごみ	収集日
可燃	12月 日()
不燃	12月 日()
資源	12月 日()
資源	12月 日()
可燃	1月 日()
不燃	1月 日()
資源	1月 日()

集積所看板

種類	お休み期間
可燃・不燃ごみ	12/31(金)～1/3(月)
古紙、容器包装プラスチック、びん・缶・ペットボトル	
古着・古布、使用済み食用油	12/29(水)～1/3(月)

- 可燃・不燃ごみ、古紙、容器包装プラスチック
〒176・179地域…練馬清掃事務所 ☎3992-7141
〒177・178地域…石神井清掃事務所 ☎3928-1353
- びん・缶・ペットボトル、古着・古布、使用済み食用油
リサイクル推進係 ☎5984-1097

固定資産税・都市計画税 第3期分の納期限は12/27(月)

スマートフォンの決済アプリを使って納付書のバーコードを読み取ると納付できます。新型コロナウイルスの影響で納付が困難なときは、猶予できる場合があります。詳しくは、東京都主税局ホームページ(https://www.tax.metro.tokyo.lg.jp/)をご覧ください。▶問合せ:練馬都税事務所 ☎3993-2261

12月納期分保険料の納期限は1/4(火)

国民健康保険料、後期高齢者医療保険料、介護保険料を口座振替で納めている方は、1月4日(火)に引き落としますので、早めに入金をお願いします。

問合せ	保険料	納付先
国民健康保険料	こくほ収納係	☎5984-4559
後期高齢者医療保険料	後期高齢者保険料係	☎5984-4588
介護保険料	介護保険課資格保険料係	☎5984-4593

広告 広告の内容については、各広告主にお問い合わせください。 ※広告掲載のお問い合わせは広報係 ☎5984-2690。

練馬大根沢庵漬
予約受付中
一本六五〇円
先着二〇〇本
今が旬、江戸東京野菜「練馬大根」のお漬物や東京・練馬産野菜を漬けたんだ「東京×東京」シリーズ販売中。東京土産、中元・歳暮など発送承ります。

練馬区高松 5-17-9
(月) 定休 AM.11:00～PM.6:00
https://www.otsuke.com

0120-141-475

あったかバスグッズ 大セール開催中!
NISHIKAWA 羽毛布団 冬物寝具もお買い得!
朝10:00～夕方5:00 土日もやってます!
¥12,500(税込¥13,750)～

年末年始のご挨拶に **名入れタオル** ¥110(税込¥121)/本～

タオル専門店 フルーツ
ねいまプレミアム付き商品券使えます

練馬区高松1-37-15 ☎0120-156-562
(練馬春日町駅A3出口より徒歩5分、Pあり)
www.towel-fruits.com タオル会社フルーツ

高齢者



健康長寿はつつ教室

▶対象:区内在住の65歳以上の方
▶費用:500円▶申込:12月20日(月)までに電話で介護予防係 ☎5984-2094

足腰しゃっきりトレーニング教室 (室内で行う筋力強化、ストレッチなど)

▶日時:1/13~2/17の毎木曜10:00~11:30【6日制】▶場所:大泉学園町体育館▶定員:25名

▶日時:1/17~2/21の毎月曜10:00~11:30【6日制】▶場所:羽沢高齢者集合住宅(羽沢3-36-16)▶定員:10名

▶日時:1/21~3/4の毎金曜10:00~11:30【2/11を除く。6日制】▶場所:ルネサンス石神井公園(石神井町2-14-14)▶定員:15名

▶日時:1/31~3/7の毎月曜10:00~11:30【6日制】▶場所:ルネサンス光が丘(高松5-8)▶定員:各20名

プールで足腰しゃっきりトレーニング教室(水中運動など)▶定員:各20名

▶日時:1/18~3/15の毎火曜13:00~14:30【2/15を除く。8日制】▶場所:大泉学園町体育館

▶日時:1/28~3/25の毎金曜13:00~14:30【2/11を除く。8日制】▶場所:ルネサンス富士見台(貫井3-12-33)

▶日時:1/28~3/25の毎金曜13:00~14:30【2/11を除く。8日制】▶場所:ルネサンス石神井公園(石神井町2-14-14)

▶日時:1/31~3/28の毎月曜13:00~14:30【3/21を除く。8日制】▶場所:ルネサンス光が丘(高松5-8)

※初めての方を優先の上、抽選。

講座・催し



日本大学芸術学部によるサロンコンサート「屋下がり（ろくろ）の小さな演奏会～煌めく音の世界」

▶日時:1月30日(日)午後2時~3時▶場所:石神井松の風文化公園管理棟▶定員:80名(抽選)▶申込:往復ハガキまたは電子メールで①催し名②参加者全員(2名まで)の住所・氏名(ふりがな)・電話番号を、12月23日(必着)までに〒177-0041石神井町5-12-16 石神井公園ふるさと文化館 ☎3996-4060 [Eメール event-bunshitsu@neribun.or.jp](mailto:event-bunshitsu@neribun.or.jp)

明るい選挙啓発ポスター作品展

日時	場所
12/22(水)~28(火)9:00~22:00(22(水)は13:00から。28(火)は15:00まで)	石神井公園 区民交流センター
1/7(金)~18(火)8:45~20:00(7(金)は13:00から。18(火)は11:00まで)	区役所 アトリウム

▶問合せ:選挙管理委員会事務局 ☎5984-1399

令和4年健やかカレンダー原画展

応募総数3,276点の中から選ばれた区内小中学生の作品240点を展示します。▶日時:12月21日(火)~1月6日(木)午前8時45分~午後8時(12月21日は午後1時から。1月6日は午後3時まで) ※年末年始を除く。▶場所:区役所アトリウム▶問合せ:青少年係 ☎5984-4691

第53回 練馬区民美術展

区民の皆さまから応募していただいた洋画・日本画・彫刻・工芸など約220点を展示します。▶日時:12月18日(土)~26日(日)午前10時~午後6時(20日(月)は休館。26日は午後2時まで。入館は閉館の30分前まで)▶場所・問合せ:練馬区立美術館 ☎3577-1821



情報あらかると

ここで紹介する事業は、区が支援したり、官公署などが実施したりするものです。

ミニガイド

◆歳末クリスマスセール▶日程:12月25日(土)まで▶場所:石神井公園商店街▶内容:抽選で景品をプレゼント ※お買い上げ金額3,000円で抽選1回(抽選会は23日(木)~25日(土)正午~午後6時。なくなり次第終了)。▶問合せ:石神井公園商店街振興組合・小川 ☎3996-0414

◆庚申の日ビッグサービスデー▶日程:12月15日(水)▶場所:江古田ゆうゆうロード▶内容:ボックスティッシュをプレゼント ※なくなり次第終了。▶問合せ:栄町本通り商店街振興組合・萩原 ☎090-7735-1804

◆区民健康医学講座「知っておきたい緑内障～眼圧治療以外にできることは?」▶日時:12月18日(土)午後2時~3時▶場所:順天堂大学練馬病院2号館(高野台1-8-9)▶定員:30名(抽選)▶申込:電話または電子メールで①氏名②年齢③電話番号を、12月16日(木)までに順天堂大学練馬病院 ☎5923-3111 [Eメール kuminkoza@juntendo-nerima.jp](mailto:kuminkoza@juntendo-nerima.jp) ※オンライン配信も行います。詳しくは、同ホームページ(<https://hosp-nerima.juntendo.ac.jp/>)をご覧ください。

◆障害のある方への余暇活動支援事業～みんなで卓球しよう!▶対象:障害のある方とその家族・支援者▶日時:12月18日、1月15日・29日、

2月5日・19日、3月5日・19日の土曜午前9時30分~正午▶場所:平和台体育館▶定員:各16名(先着順)▶費用:1回200円▶申込:開催日の前日までに電話でSSC平和台 ☎5921-7800(平日午前9時~午後5時)

◆公衆浴場でゆず湯▶日程:12月21日(火)・22日(水) ※実施日は施設によって異なります。各浴場にご確認ください。▶場所:区内公衆浴場▶費用:480円(75歳以上の方200円、小学生180円、未就学児80円)▶問合せ:練馬区公衆浴場組合・風間 ☎3991-5092

◆新春!地元・練馬を歩く「天祖若宮八幡宮~石神井公園」▶日時・場所:1月8日(土)午前9時30分西武新宿線東伏見駅集合~武蔵関公園~天祖若宮八幡宮~本立寺~午後0時30分石神井公園解散(約6km)▶定員:50名(先着順)▶保険料など:500円▶申込:往復ハガキで①催し名②参加者全員の郵便番号・住所・氏名・年齢・電話番号を、12月22日(必着)までに〒177-0044上石神井1-32-37 SSC上石神井 ☎3929-8100(問い合わせは月・水・金曜午後3時まで)

◆普通救命講習会▶日時:2月18日(金)午前9時~正午▶場所:練馬消防署▶内容:心肺蘇生(そせい)法、AED(自動体外式除細動器)操作方法など▶定員:10名(先着順)▶テキスト代:1,500円▶申込:電話で同所 ☎3994-0119

献血にご協力を

◆大泉第二小▶日時:12月18日(土)午前9時15分~午後1時15分▶問合せ:

東京都赤十字血液センター武蔵野出張所 ☎0422-32-1100

介護学べるサロン

介護や健康に役立つ講座です。▶問合せ:在宅介護支援係 ☎5984-4597

◆一人でも悩まないための介護講座、リフレッシュ体操、口腔(こうくう)体操▶日時:12月18日(土)午後2時30分~3時30分▶場所・問合せ:第3育秀苑デイサービスセンター ☎6904-0105▶定員:15名(先着順)▶申込:当日会場へ

◆知っている安心!高齢者用「おむつ」の選び方・使い方▶日時:12月21日(火)午後1時30分~3時▶場所:豊玉デイサービスセンター▶内容:講義▶定員:10名(先着順)▶申込:電話で同所 ☎3993-1341

朝・夕・青空市

◆光が丘IMA南館▶日時:12月12日(日)午前10時~午後3時▶問合せ:富永 ☎090-4374-3888

子どものための講座

区内の団体に委託して実施。▶問合せ:育成支援係 ☎5984-1292

ねりま遊遊スクール

◆グイポンピュンで速くなる陸上教室▶対象:5歳児~中学生 ※小学生以下は保護者同伴。▶日時:①12月19日(日)②1月9日(日)午前8時~10時▶場所:光が丘公園陸上競技場▶定員:各20名(先着順)▶費用:50円▶持ち物:レジャーシート▶申込:当日会場へ

問合せ:グイポンピュン陸上クラブ・岩田 ☎080-5401-3848(午後4時~7時)

◆親子でおせち料理を作る▶対象:小学生と保護者▶日時:12月26日(日)午前11時30分~午後2時30分▶場所:勤労福祉会館▶定員:16名(先着順)▶費用:1人500円▶持ち物:エプロン、三角巾▶申込:電話でマイ・クッキング・鈴木 ☎3921-7317(午後1時~5時)

区民のひろば

- この欄は、区民の方のサークル活動などを紹介しています。内容などの確認は当事者間をお願いします。
- 掲載を希望する方は、区ホームページをご覧ください。
- 場所は施設の予約状況により変更になる場合があります。

◆絵手紙・水彩画教室 エムズアート 60歳以上の方対象 第1火曜午前9時30分~正午 石神井敬老館 会費無料 宮崎 ☎FAX 3904-0374(要予約。午後3時~8時)

◆heartfulヨガ(オンライン) 毎日曜午前9時30分~10時30分 講師 阿佐美裕子 会費1回500円 奥村 ☎090-3451-0776 [Eメール riri0111yuri@yahoo.co.jp](mailto:riiri0111yuri@yahoo.co.jp)(要予約)

◆3歳児体操教室 いやいやえん 平成30年4月~31年3月生まれのお子さん対象 第1・3水曜午前10時~11時 高松地区区民館 講師 日本体育協会公認コーチ/宇内秀一 年会費1万円 坂西 ☎090-9407-1378 [Eメール iyaiyaen.taisou@gmail.com](mailto:iyaiyaen.taisou@gmail.com)(要予約)

◆お正月飾りを作しましょう▶対象:小学生 ※小学1・2年生は保護者同伴。▶日時:12月25日(土)午後1時~3時▶場所:春日町リサイクルセンター▶定員:20名(先着順)▶申込:電話で光が丘エコクラブ・宮澤 ☎080-1106-6847

◆社交ダンス ダンスサークルチャーム 多少踊れる方対象 毎水曜午前10時~11時30分 勤労福祉会館 プロが指導 入会金1,000円 会費1回1,500円 青山 ☎3996-8911

◆輪踊りの会(歌謡曲・盆踊り曲) 第1・3月曜午後2時~5時 三原台地域集会所 年会費1,000円 奥村 ☎3924-7313

◆韓国語学習 ねりまハングルクラブ 週1回平日午前10時~午後5時の間の55分間 光が丘地区区民館 会費1回1,500円 教材費実費 初回は無料体験可 ミンスヨン ☎080-4932-8404 [Eメール minsuyeon76@gmail.com](mailto:minsuyeon76@gmail.com)(要予約)

◆健康体操・エアロビ チェリー会 中高年齢の女性対象 毎水曜午前10時~正午 田柄地区区民館など 女性プロが指導 月会費2,500円 山羽 ☎FAX 6761-6099(要予約)

◆中村哲さんの遺志をつないで~ビデオと現地報告の集い 12月14日午後6時30分から 大泉学園ゆめりあホール 参加費500円 池尻 ☎5933-0108(要予約)

広告 広告の内容については、各広告主にお問い合わせください。 ※広告掲載のお問い合わせは広報係 ☎5984-2690。

医療法人社団 ナイス

365日・年中無休の小児科

土日祝も予防接種・健診可能

「光が丘駅」
徒歩3分
「光が丘 IMA」
東館 2F

12/1(水)

新規開院

キャップスクリニック

光が丘

診療時間

9:00-13:00 / 15:00-21:00

(受付時間 8:45-12:45 / 14:45-20:45)

※施設点検日・休館日等は、休診または開院時間を変更する場合がございます

東京都練馬区光が丘2-10-2
光が丘 IMA 東館 2F

電話番号 03-6904-0330

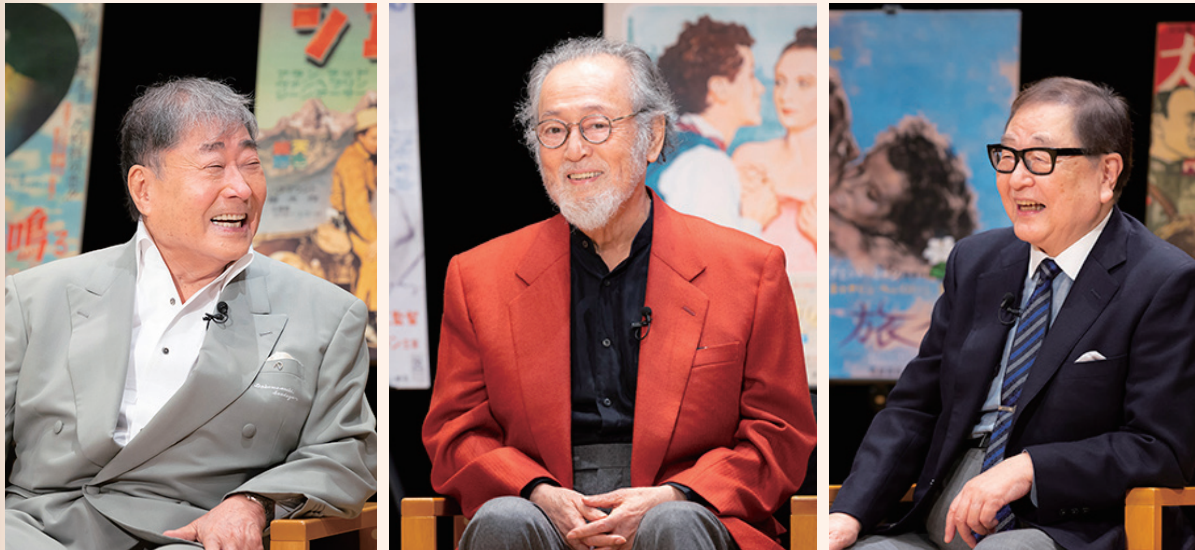
<https://caps-clinic.jp/hikarigaoka/>

当院はセサミストリートクリニックメンバーです。世界中の子どもたちの可能性を育み、学びあいを伝える、セサミストリートの教育活動を支えています。

© 2021 Sesame Workshop. "Sesame Street" and associated characters, trademarks and design elements are owned and licensed by Sesame Workshop. All rights reserved.

広告 起業家募集! 新規開業者の半数超えが入会 開業コスト削減出来ます 公益社団法人 全日本不動産協会 東京都本部 練馬支部 〒176-0012 東京都練馬区豊玉北5-19-12-301 TEL. 03-5912-0733 一街頭相談会適宜開催

日本を代表する俳優・仲代達矢が語る 「ねりま映画サロン」第3弾を動画で配信!



仲代達矢さんが俳優になったきっかけや個性豊かな監督・俳優との思い出など、貴重なお話が盛りだくさん!

区には、昔から映画の撮影所やアニメ会社などが多くあり、たくさんの名作が作られてきました。今回、区と映像文化のつながりを伝える「ねりま映画サロン」の第3弾として、日本を代表する俳優・仲代達矢さんにお話を伺いました。お話の様子は公式ホームページ「映像∞文化のまち ねりま PROLOGUE」(<https://nerima-eizobunka.com>)で配信しています。

視聴はコチラから!

佐久間良子さんや千葉真一さんが出演する過去の動画と併せてぜひご覧ください。



問合せ 文化芸術担当係 ☎5984-1358

動画の出演者

毒娘三太夫

昭和11年生まれ、東京都出身。12歳で舞台「鐘の鳴る丘」でデビュー。「東宝」[大映]の青春映画に出演し、34年に日本大学芸術学部映画学科を卒業。「ウルトラマン」「ウルトラセブン」の隊員役で人気を博す。44年からラジオ「ミュージックプレゼント」でパーソナリティーとして活躍し、現在に至る。



仲代達矢

昭和7年生まれ、東京都出身。27年、俳優座養成所入所。舞台「令嬢ジュリー」「どん底」、映画「切腹」「影武者」、テレビ「新・平家物語」「大地の子」などに主演。演劇、映画の受賞多数。50年から俳優を育成する「無名塾」を亡き妻・宮崎恭子と主宰。平成19年、文化功労者。27年、文化勲章受章。



撮影:根岸聡一郎

山川静夫

昭和8年生まれ、静岡県出身。31年アナウンサーとしてNHKに入局。「ウルトラアイ」「ひるのプレゼント」など、人気番組の司会を担当。「紅白歌合戦」の司会を通算13回務めるなどNHKの顔として活躍した。「名手名言」で日本エッセイスト・クラブ賞を受賞するなど名随筆家としても知られる。



4/24 第35回 照姫まつり

出演者・出展団体を募集



問合せ 照姫まつり事務局 ☎6721-0061

1 照姫行列の出演者

▶対象:区内在住・在勤(在学)で、約3kmの行列コースを歩ける方
※照姫・豊島泰経・奥方の募集はありません。

募集する出演者

役柄	年齢	性別	定員
警護武者	15歳以上	男	15名
旗持武者	18歳以上		4名
舞楽者	15歳以上	不問	9名
女武者	12歳以上	女	6名
花拍子			8名
稚児童姫	8~11歳		20名
若武者	8~14歳	男	8名
龍玉持ち	15歳以上	不問	1名
龍神			6名

※結果は、2月上旬に郵送でお知らせします。
※年齢は来年4月1日(金)現在です。
※演出上、定員は変更となる場合があります。

2 ステージ出演団体

▶対象:区内で活動している団体
▶場所:石神井公園野外ステージ・特設ステージ

3 出展団体

▶対象:区内で活動している団体・企業など
▶場所:石神井公園けやき広場・くつろぎ広場

申し込み方法

募集要項を請求の上、1月7日(必着)までに申し込んでください。▶募集要項の請求方法:電話またはファクス、電子メールで①参加区分(1~3)の別②代表者の住所・氏名(団体の場合は団体名も)・電話番号を、照姫まつり事務局 ☎6721-0061 FAX 3423-3601 [Eメール] furu satonerima@nkdinc.co.jp ※募集要項は照姫まつり公式サイト(<https://teruhime-matsuri.com/>)にも掲載しています。

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、中止または内容を変更する場合があります。

本の福袋

図書館の職員がおすすめる本を「福袋」に入れて、中身が分からない状態で貸し出します。 ※休館日を除く。 ※なくなり次第終了。



どんな本が入っているかは、借りてからの楽しみ!



図書館名・問合せ	期間	対象
南大泉 ☎5387-3600	12/14(火)から	幼 小 青 大
練馬 ☎3992-1580	12/21(火)~1/16(日)	幼 小 青 大
光が丘 ☎5383-6500	12/21(火)~1/10(祝)	大
	12/24(金)から	幼 小 青
稲荷山 ☎3921-4641		幼 小 青 大
南大泉分室 とももと本のひろば ☎3925-4151	1/5(水)から	幼 小
小竹 ☎5995-1121	1/5(水)~10(祝)	幼 小 青 大
石神井 ☎3995-2230		
関町 ☎3929-5391		
南田中 ☎5393-2411		
平和台 ☎3931-9581		
春日町 ☎5241-1311		
大泉 ☎3921-0991	1/8(土)から	幼 小 青 大
貫井 ☎3577-1831	1/8(土)~10(祝)	幼 小 青 大

幼…幼児向け 小…小学生向け 青…中学生・高校生向け 大…大人向け